

メイン ユーザー

送信者: "PI-Winds編集部" <pi-winds@fbri.org>
宛先: <pi-winds@fbri.org>
送信日時: 2007年11月1日 2:00
件名: ポーアイの風【神戸医療産業都市 e-net】No.3

ポーアイの風【神戸医療産業都市 e-net】
No.3, 11月号 2007. 11.01

このメールは、(財)先端医療振興財団および神戸医療産業都市構想に関係のある皆さま、関連セミナー・イベントにご参加頂いた皆さま方を中心にお送りさせて頂いています。配信の新規登録・変更・停止は末尾のURLから、お問合せはpi-winds-info@fbri.org までお願いします。

= = = CONTENTS = = =

0) TOPICS

- 1) 「ポーアイの風」セミナー & イベント情報 & PR
 - (a) 先端医療振興財団 (医薬系、BV経営系、その他の人材育成)
 - (b) 理化学研究所 CDB (発生・再生学)
 - MIRP (分子イメージング、創薬探索)
 - (c) PI医療産業都市進出企業関連
 - (d) コンベンション地区 (医薬系学会、研究会など)
 - (e) 地区内キャンパス、病院、インキュベーション施設等から
- 2) 関西広域クラスター活動 (神戸から)
- 3) PI -Winds 編集部「よもやま話・裏話」

0) TOPICS !

【糖尿病国際連携シンポジウム】

「ポーアイの風 臨時版」でもご案内致しましたが、11月13日に神戸臨床情報センター (TRI) にて、米国・ジョスリン糖尿病センター長のロナルド・カーン教授、スウェーデン・ルンド大学 ライフ・グループ教授ら世界の糖尿病研究をリードする先生方をお招きして国際シンポジウム『Progress on Genetics/Pathogenesis of Type 2 Diabetes - New Horizon of International Cooperation -』が開催されます。詳細は下記URLからご参照下さい。申込締切 : 11/05

<http://www.ibri-kobe.org/event/pdf/diabetes.pdf>

- 1) 「ポーアイの風」セミナー & イベント 情報 ほか
= 最新情報の更新、詳細については各機関のURLからご確認下さい。 =

1 - (a) (財)先端医療振興財団
URL : <http://www.ibri-kobe.org/>

11/17 13:00-15:00 @ ホテルグランヴィア京都 3F 源氏の間
【第2回血管再生療法・コンセンサス会議】
/ 京大・探索医療センターと弊財団との共催
http://www.tri-kobe.org/DCTM/data/event_data/20071117.pdf

11/30- @ 臨床研究情報センター (TRI) / 神戸大学との共催
【クリニカルゲノムインフォマティクス人材養成ユニット 第7回】
2007/11/30-12/02, 2008/01/25-27, 02/15-17に開催
<http://www.ibri-kobe.org/jinzai/clinical-genome/index.html>

12/06 13:30-17:00 @ 千里ライフサイエンスセンタービル 5F
【セミナー「健康 - 食べ物、機能性食品、くすり」】
/ 関経連、基盤研、千里LS振興財団と弊財団との共催
<http://www.ibri-kobe.org/event/pdf/kenkou.pdf>

--PR-----

分子イメージング『Ph-PET Letter』のアーカイブが更新されています。
<http://www.ibri-kobe.org/archive/pl/index.html>

1 - (b) (独)理化学研究所 発生・再生科学総合センター (CDB)
分子イメージング研究プログラム (MIRP)
CDB URL : <http://www.cdb.riken.jp/jp/>
MIRP URL : <http://www.cdb.riken.jp/mirp/>

< CDB主催 > <http://www.cdb.riken.jp/jp/index.html>

11/05 16:00-17:00 @ CDB Seminar room A7F
演者: Ruth Arkell / Australian National Univ.
「Zic2 is required for prechordal plate development
in the mouse」

11/19 16:00-17:20 @ CDB Auditorium C1F
演者: Frank Conlon / Univ. of North Carolina
「Molecular Pathways of Cardiac Progenitor Proliferation
and Survival」

11/20 13:30-14:30 @ CDB Auditorium C1F
演者: Philip Beachy
「TBA」

- 11/20 14:30-15:30 @ CDB Auditorium C1F
 演者: howard Lipshiz / Univ. of Tronto & Research Inst.
 「Post-Transcriptional Regulation during Early Drosophila Development」
- 11/20 16:00-17:00 @ CDB Auditorium C1F
 演者: Takanari Inoue / Stanford Univ.
 「Engineering Cellular Behavior: the Polarity Machinery of Chemotactic Cells」
- 11/21 16:00-17:00 @ CDB Auditorium C1F
 演者: Larysa Pevny / Univ. of North Carolina
 「SOX2 function in retinogenesis」
- 11/22 16:00-17:00 @ CDB Auditorium C1F
 演者: Hiroaki Matusnami/Duke Univ. medical Center
 「Functional variation and evolution of jumen odorant」
- 11/27 16:00-17:00 @ CDB Auditorium C1F
 演者: Walter Birchmeier/Max-Delbrueck-Center,Belrin
 「The Wnt/beta-catenin signaling in development and metastasis」
- 12/07 14:30-15:30 @ CDB Seminar room A7F
 演者: Benjamin Podbilewicz / Israel Inst. of Technology
 「TBA」
- 12/07 16:00-17:30 @ CDB Auditorium C1F
 演者: Daniel St Johnston / The Gurdon Institute
 「TBA」

< MIRP主催 >

- 10/01- 【PET科学アカデミー 開講中】@ 理研MIRP
 途中からの参加も可能です。
 理研MIRPと先端医療振興財団の共催。PETを中心とした分子イメージングの本格的教育・研究コース。
http://www.cdb.riken.jp/mirp/seminer/pet_academy/riken_pet_academy2007.htm

- 2008/01/28 @ 東京国際フォーラム B7ホール
 【分子イメージング研究シンポジウム 2008】
 -社会のニーズに向けた分子イメージング研究の展開-
 / 放医研と理研MIRPとの共催
<http://www.kobe.riken.jp/mirp/sympo-08/>

 1 - (c) PI 医療産業都市進出企業関連

- 企業主催のセミナー情報は特に入っていません。 -

--PR-----

PIの医療産業都市構想地区進出企業についての情報は、下記の
-バイオマッチングサイト- から検索できます。ご活用下さい。

<http://www.kobe-bmc.org/matching/>

PIの医療産業都市構想地区への企業誘致条件に関しては

<http://www.city.kobe.jp/cityoffice/27/kigyo-yuchi/iryokannrenn/>

1 - (d) PI コンベンション地区学会情報

URL : <http://www.kcva.or.jp/convention/conv/index.html>

< 11月開催 >

- ・11/01 第5回 日本Awake Surgery研究会 @神戸商工会議所
- ・11/02-03 第12回 日本脳腫瘍の外科学会 @神戸商工会議所
- ・11/02-03 第18回 日本小児整形外科学会学術集会 @神戸国際会議場
- ・11/03 第19回 日本整形外科学会骨系統疾患研究会 @神戸国際会議場
- ・11/10-11 第12回 日本老年看護学会学術集会 @神戸国際会議場
- ・11/14-17 第23回 日本脳神経血管内治療学会 @神戸国際会議場
- ・11/15-17 第50回 日本甲状腺学会学術集会 @神戸国際会議場
- ・11/16 第10回 日本内視鏡低侵襲脊椎外科学会学術集会 @ニチイ学館PIC
- ・11/18 第35回 内科学の展望 @ポートピアホテル
- ・11/23-24 第14回 日本ヘモレオロジー学会 @臨床情報センター(TRI)
- ・11/23-25 第8回 日本医療情報学会 @神戸国際会議場
- ・11/30-12/02 第33回 日本行動療法学会大会 @神戸国際会議場

< 12月開催 >

- ・12/08 第19回 分子糖尿病学シンポジウム @神戸国際会議場
- ・12/08 第26回 日本アフェシス学会関西地方会 @神戸商工会議所

アクセス

神戸国際会議場/ポートピアホテル/神戸商工会議所へは、ポートライナーで
神戸空港から8分、三宮から10分の「市民広場駅」で下車、
ニチイ学館PICは「ポートアイランド南駅」、TRIへは「先端医療センター前駅」
で下車、いずれも徒歩すぐです。

神戸空港へは、東京(羽田空港)からは約70分で到着します。

1 - (e) その他のセミナー・イベント情報 & PR

= PI地区のキャンパス、病院、インキュベーション施設 等より =

< 国際コエンザイムQ10協会 主催 >

11/10 14:00-16:00 @ 神戸学院大PIキャンパス B棟-203

【無料市民講座 / 第5回国際CoQ10カンファレンス】

「若くて健康な肌を維持するために！」

講師：市橋正光 (サンクリニック院長、神戸大名誉教授)

「健やかライフをおくるためのサプリメント CoQ10」

講師: 岡本正志 (神戸学院大薬学部教授)

<http://www.pharm.kobegakuin.ac.jp/~eoq10/j/kouza.html>

< (独) 中小企業基盤整備機構 主催 >

11/14-15 【ベンチャー・エキスポ2007】@ 大阪国際会議場
関西発シーズとニーズのビジネス・コラボレーション
<http://www.nikkei-events.jp/ventya/>

11/28-30 【インキュベーションフォーラム2007】@東京ビックサイト
<http://incu-forum.smrj.go.jp/>

--PR-----

神戸医療機器開発センター (MEDDEC/メデック) の施設案内は

<http://www.meddec.jp/>

神戸健康産業開発センター (HI-DEC/ハイデック) の施設案内は

<http://www.hi-dec.jp/>

2) 関西広域クラスター活動 (神戸から)

世界No.1のバイオクラスターへの挑戦を目指す「関西広域クラスター」では、新事業を生み出し、地域経済を活性化する!! 「クラスタージャパン2007」に出展し、「関西広域バイオメディカルクラスター構想」の事業内容をPR致します。

- ・開催期間 11月28日(水) ~ 30日(金)
- ・開催場所 東京ビックサイト (ブースNo.クラスター088)
<http://cluster-japan.cluster.gr.jp/index.html>

「クラスタージャパン2007」には、全国から最先端のビジネス&技術・シーズが一堂に集結しますので、皆様もぜひご参加ください。

3) PI-Winds 編集部 「よもやま話・裏話」

皆さま、11月13日の「糖尿病国際連携シンポジウム」はお申込みになりましたでしょうか?

さて、今回は、演者のロナルド・カーン教授がセンター長を務められている「ジョスリン糖尿病センター」についてのお話です。

日本では専門家以外にはあまり知られていないと思うのですが、当該センターは、糖尿病に関して「研究」・「ケア」・「教育」をトータル

的に行っている、世界の糖尿病学の総本山的存在です。

その歴史は、後に「糖尿病学の父」と称されるようになるエリオット・P・ジョスリン先生が、ハーバード医学校を出て、1898年に米国ボストン市ビーコン街に個人診療所を開設したのに始るとか。

ジョスリン先生には、ヘレンさんというおばさんがいたのですが、彼女は先生がまだエール大在学中に糖尿病と診断されました。時代的には、ミンコフスキーらの「血糖と膵臓」に関する画期的論文が出た頃です。

ジョスリン診療所の最初の糖尿病患者は、このヘレンさんだったのですが、さらに診療所開設の翌年に先生のお母さんのサラさんも糖尿病と診断されます。

先生は、彼女たちの治療の進展と、当時ストラスブルグ大のノーナン教授が展開していた「糖尿病は可逆的でありうる」との理論予測とから、「早期診断と積極的な治療により、糖尿病の進行は防げる！」と考えます。これが、ジョスリンの有名な「患者教育プログラム」の礎石となっていきました。

昨今、世界中で盛んになっている「糖尿病予備軍を見つけ出し、早期から食事療法や運動を行ってもらいましょう！」活動の原点はここにあったということでしょうか。(何という先見の明！)

先生の診療所は、1923年には「糖尿病専門看護師」の教育も始め、インスリン療法の展開にも大きな役割を果たされ、1956年に、現在のベス・イスラエル病院(BIDMC)に隣接する場所に移転してからは、世界最初の糖尿病センターとして、常に糖尿病研究の最先端を走り続けています。現在では、幹細胞研究も行っているとか。

「ジョスリン糖尿病センター」の歴史や活動、最先端の研究等をもっと詳しくお知りになりたい方は、下記からご参照下さいね。

http://www.joslin.org/About_Index_944.asp

なお、先生が1917年に初版を出された糖尿病学の教科書、翌年に出された「医師と患者のための糖尿病マニュアル」はベストセラーとなり、その後もジョスリンで版を重ねて現在に至っています。

さて、今回のシンポジウムをきっかけに、米国の「ジョスリン」、欧州の「メディコンバレー」に並ぶ、アジアの糖尿病研究の最先端基地が神戸に出来て、患者さんたちのお役に立てたら素晴らしい！と思うのですが、いかがでしょうか？

「ポーアイの風」の配信お申し込みは

<http://60.32.178.43/DimSystem/AutoRegistMailAddress?grp=4>

「ポーアイの風」の配信中止は

<http://60.32.178.43/DimSystem/AutoDeleteMailAddress?grp=4>

配信先変更については、一度登録を解除の上 再度ご登録ください。

このメールは送信専用アドレスから送信されています。お問合せは
pi-winds-info@fbri.org までお願いします。

個人情報の取り扱いは、別途定める「個人情報保護方針」に従います。
弊財団では登録読者のメールアドレスは、メールマガジン配信 及び
弊財団からの連絡の目的でのみ使用致します。

先端医療振興財団 PI-WINDS 編集部